

# 議会だより

55号

2013年9月定例議会

題字：宮平 陸杜（喜名小学校6年生）

議員一般質問（17名）…………… 6



村内小学校の  
運動会の様子



## 平成25年 第422～424回 臨時・定例会 議決結果賛否一覧表

議 案 名	議 決 結 果	議 席																		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	氏 名	知花 徳 栄	比嘉 郁 也	仲宗 根 盛 良	伊波 篤 篤	富山 勝 吉	大城 行 治	富間 良 史	上地 利 枝 子	山城 正 輝	城間 勇 春	嘉手 苺 林 春	津波 古 菊 江	山内 政 徳	長浜 宗 則	照屋 清 秀	上地 栄 武	伊佐 眞 和	國吉 雅 幸	新垣 修 幸
<b>第 424 回 定 例 議 会</b>																				
読谷村職員の再任用に関する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
読谷村税条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
読谷村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
読谷村子ども・子育て会議条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古堅28号線の村道認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度村道中央残波線整備工事請負契約について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情書	不	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	除	×	×
読谷村選挙監理委員・同補充員の選挙	決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の報告（車両事故による対物損害賠償）について	報告	閉会中の継続調査の申出について 建設経済常任委員会 ①本村の農業振興地域について ②読谷村の総合的な交通体系について 文教厚生常任委員会 ①認可保育園の現状確認 ②認可外保育園の現状と課題について																		
平成24年度沖縄県町村土地開発公社事業及び決算の報告について	報告																			
平成24年度読谷村健全化判断比率の報告について	報告																			
平成24年度読谷村下水道事業特別会計資金不足比率の報告について	報告																			
平成24年度読谷村水道事業会計資金不足比率の報告について	報告																			

※議案賛成者は○とし、反対者は×とします。退席者は－、欠席者は欠としています。

議長は採決に加わらないため、斜線としています。法律により、採決に加われない議案については、「除」と表現しています。

# 決定 読谷村選挙管理委員・同補充員

選挙管理委員 4人(地方自治法第182条第1項)

1	石 嶺 ス ミ	読谷村字大木
2	仲 村 律 子	読谷村字渡慶次
3	有 銘 兼 輝	読谷村字都屋
4	宇 根 良 雄	読谷村字喜名

選挙管理委員補充員 4人(地方自治法第182条第2項)

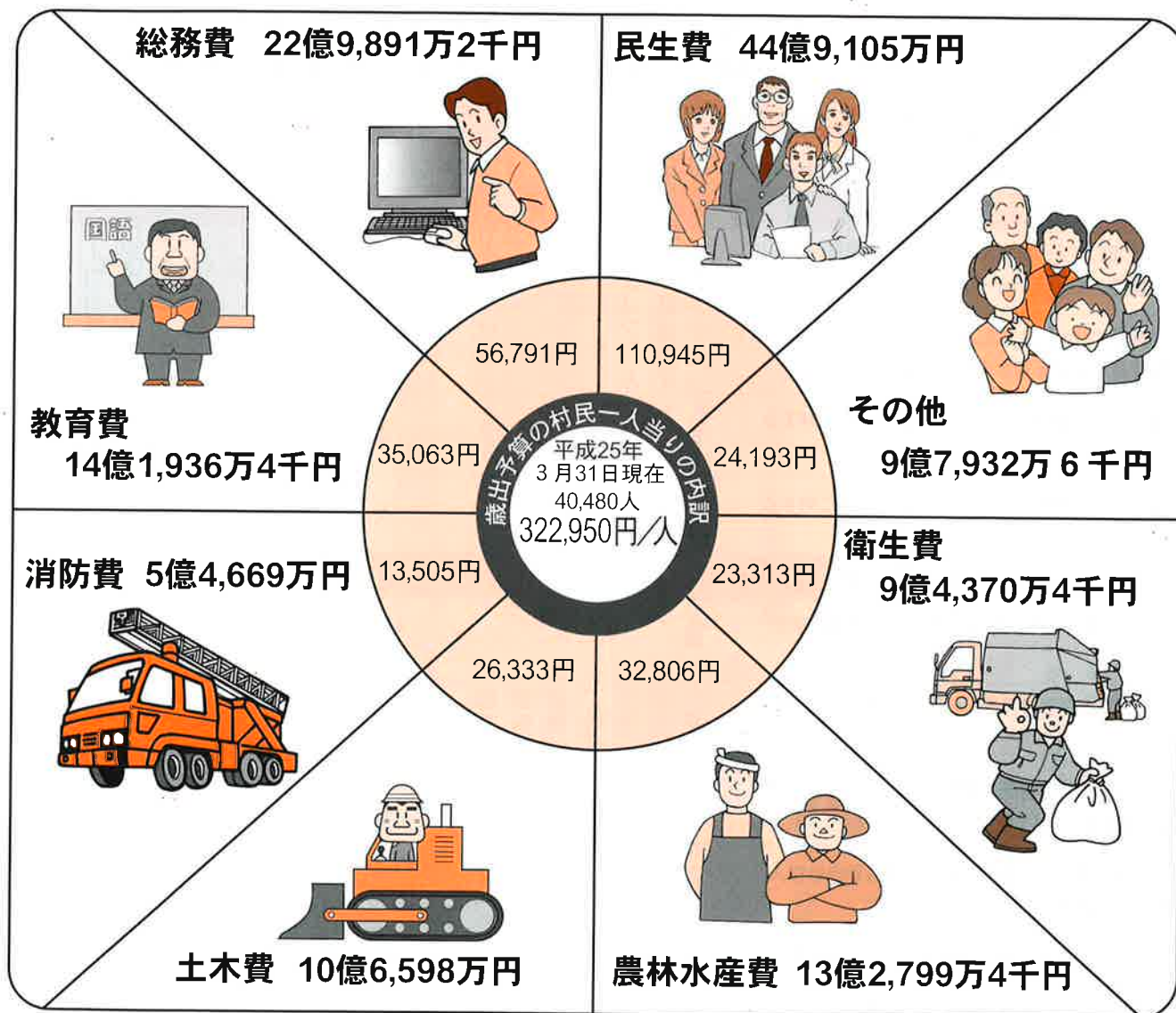
1	城 間 広 次	読谷村字渡具知
2	比 嘉 昭 徳	読谷村字瀬名波
3	知 花 俊 治	読谷村字波平
4	屋 良 朝 章	読谷村字喜名

委員の任期 平成25年10月1日～平成29年9月30日



# 平成24年度 一般会計決算

**決算額 130億7,302万円**



## 平成24年度特別会計決算

平成24年度読谷村診療所特別会計決算 **225,426,826円**

平成24年度読谷村国民健康保険特別会計決算 **5,341,648,991円**

平成24年度読谷村後期高齢者医療特別会計決算 **324,129,658円**

平成24年度読谷村下水道事業特別会計決算 **529,506,470円**

平成24年度読谷村水道事業会計決算 **880,401,385円**



# 主な事業内容



喜名地区学習等供用施設



読谷西部地区公園

**就職活動の相談ならまずはこちらへ!**  
**グッジョブ・サポート・読谷**

- ・職務経歴書ってどう書けばいいの? ・職業訓練? どんなものがあるの?
- ・履歴書の書き方で印象が変わる? ・再就職で不安がいっぱい・・・
- ・面接で何を話せばいいの? ・自分に合った仕事が見つからない・・・

**就職活動をしてる方、【全ての年齢の方】が対象です!**  
 年代や状況に応じた就職活動の方法があります。お気軽にご相談ください。

※当窓口での職業相談、セミナー受講は失業認定における就職活動の実績になります。

新たな窓口サービスその1『グッジョブサポート』



新たな窓口サービス  
その2  
『パスポートの交付申請受付開始』

新たな窓口業務



残波いこいの広場グラウンド (サッカー場)



一括交付金を活用し改修された平和の森球場



情報中継車



上地 榮

### 一 シルバー人材センターについて

**問** これまで定例議会において四回質問をしてきた。平成24年度の調査報告書を踏まえ、シルバー人材センターの設立時期と今後の見通しについて問う。

**答** 議会でも長い間議論されており、又、去る6月議会における建設経済常任委員会の調査報告もあり、設立に向けた取り組みが必要だと考える。そのためには「村老人クラブ連合会」との話し合いと連携が必要である。

### 二 非婚世帯に対する「みなし控除」の拡大について

**問** 本村の非婚世帯の数と保育料をはじめ村営住宅使

用料のみなし控除はどうなっているか。

**答** 本村の非婚世帯数は56世帯である。保育料のみなし控除については、平成25年8月から適用している。幼稚園の保育料についても、子育て支援の立場から平成26年度からみなし控除を実施していく。又、住宅使用料については、みなし控除ができるよう積極的に検討していく。

### 三 健康増進センターの職員等の労働条件について

**問** 健康増進センターの利用状況と職員数及び労働条件はどうなっているか。県内にある類似施設と比較してどうなっているか。

**答** 平成24年度は六万人余が利用された。職員の配置状況は、正規職員2人、嘱託職員11人。臨時職員1人の計14人で運営している。休暇の実施状況については年休が一人当たり平均15日、病休が平均24日、特別休暇

が台風接近のため、3日の取得となっている。賃金については、平均月額支給額において、正規職員の一般職で約29万円、嘱託職員で約18万円、臨時職員で約14万円となっている。

### 四 人口日本一の村に向けての取り組みについて

**問** これまで、どのような取り組みをしてきたか。又、今後の取り組みは。

**答** これまで、庁舎玄関前に残厝板を設置した他に横断幕の掲示、FMよみたんで放送をしてきた。今後は大型ビジョンの設置、人口日本一の村の引継ぎイベントや芸能公演等を予定している。

### 五 子ども、子育て支援会議について

**問** 当会議の設置目的、事業内容及び効果は。

**答** 子ども子育て支援法に基づき設置するもので、5

年を期間とする事業計画を審議し、子育て支援を行うものである。

### 六 赤犬子宮前のバス停の名称変更について

**問** これまでの経過と今後の取り組みは。

**答** 平成24年に要請書を県バス協会に提出し、お願いしてきた。今後、実現できるように積極的に取り組む。



赤犬子宮前のバス停の名称変更の為積極的に取り組む、とのこと



長浜 宗則

### 1、サンセットビーチ施設から

**問** サンセットビーチ委託管理の委託先と委託期限は

**答** サンセットとぐち株式会社で平成26年1月8日迄、

**問** ビーチ内の施設の維持管理の所轄は

**答** レストラン、東屋、ビーチハウス等の維持管理はサンセットとぐちが行っています。

**問** 施設修繕の対応は、

**答** 大きな修繕、故障は村で対応する。施設の利用に不便があるところについては可能な範囲で改善していきたい。

**問** サンセットビーチの指

定管理の考えは  
**答** 代表者と相談して年内に公募するか検討したい。



今後の活用が期待されるサンセットとぐち内の施設

### 2、学校教育から

**問** 村内の小中校での体罰の実態は、

**答** 村内の小中校からの報告は一件も受けていない。



**問** 村内の中学校のネット依存の実態を把握されているか。

**答** 実態調査はしていない、しかしながら、ネット依存は睡眠障害等、健康、学力低下等につながる大きな問題として学校現場と連携し適切な対応を検討していく。

**問** 学校の耐震化の進捗状況は、

**答** 平成27年までに完了を掲げている。

**問** 土曜日授業の復活の考えは、

**答** これまでの、週5日制の現状も総括し国、県の動向を見ながらいけないと思う。子ども達、保護者の意見も十分尊重する必要があると思うのでその点は準備をしていきたい。

**3、読谷村次世代支援対策推進から**

**問** 読谷村の待機児童数は、

**答** 25年4月の待機児童数は7名。

**問** 待機児童解消快速プランの申請状況は、

**答** 保育の拡大を支える保育士確保の支援のための事業として、認可保育園の保育士の処遇改善の助成を実施。

**問** 子ども・子育て会議の取り組み状況は

**答** 平成25年度中に「読谷村子ども・子育て支援事業計画」を策定し平成26年度に沖縄県と調整を行う、計画期間は平成27年から平成31年の5年間。

**問** こども医療助成の自動償還払いの状況は

**答** 平成26年実施を計画している。



比嘉 郁也

**地域活性化総合特区制度を活用した取り組みを**

**問** サテライトオフィス誘致を核とした子育て支援特区を創設できないか。

**答** 「地域活性化総合特区」は全国で四一地域が認定されておりです。サテライトオフィスは各地で取り組みが行われております。本村も自然や文化、インターネットインフラ等も普及していることから展開は可能性を有していると考えますが、ただ、活用にあたっては、前提条件があり、同制度を活用した特区創設のハードルは高いと思われます。

**問** 実現するとして、影響・効果が期待されるか。

**答** 新たな雇用や村内企業との共同による新たなビジネスの創出、むらづくりへの外部人材の活用等が期待されると思います。

**問** 農商工連携(六次産業)のビジョンを策定し、村民と共有すべきと思うが。

**答** 沖縄県中部農業改良普及センターやJAおきなわを含めた機関と連携しながら生産技術の向上支援、販売・流通対策支援、農業簿記などの経営力強化支援を実施しています。農商工連携に取り組めるよう支援するとともに、ビジョン策定については必要性も含めて検討していきたいと考える。

**飛行場跡地先進農業集団地区の活性化を**

**問** 農地及び施設の管理を農業生産法人へ委託するにあたり、具体的な手法は。

**答** 工事完了箇所から、読谷村農地利用集積円滑化事業に基づき随時農業生産法人へ管理委託を行っており、農業用水の供給が出来た場合貸し付けを行っていく。

**問** 作付面積・作物の種類への当局は関与できるか

**答** 施設野菜、露地野菜、果樹。花卉、さとうきび、紅イモ等の基本的な営農類

型が策定されております。今後は関係機関と情報交換しながら支援していきます。

**問** 農商工連携(六次産業)のビジョンを策定し、村民と共有すべきと思うが。

**答** 沖縄県中部農業改良普及センターやJAおきなわを含めた機関と連携しながら生産技術の向上支援、販売・流通対策支援、農業簿記などの経営力強化支援を実施しています。農商工連携に取り組めるよう支援するとともに、ビジョン策定については必要性も含めて検討していきたいと考える。

**紅イモバイオ苗について**

**問** 取り組み状況と配布生産実績を伺います。

**答** 現在三回目の選抜苗の最終確認のために三農家で試験栽培を実施しています。配布については、試験栽培

の最終確認を平成二六年三月に予定し、良質苗と確認された後、配布を行う予定です。生産量の比較は反収が一、七倍に増加しています。

**問** 今後の拡大方針は。

**答** 市場の状況を考慮し、取り組む



バイオ技術によって育てられた紅芋の苗



照屋 清秀

**一、村住宅改修給付事業要項と高齢者等住宅改修費支給要項での限度支給額のあり方について**

**問** 住宅改修給付事業は障害者支援法に基づく事業で障害者程度区介2以上支給限度額20万円。  
**答** 高齢者住宅改修費支給は村単独事業。概ね65才以上の高齢者、身体障害者手帳1級から2級に該当する下肢障害、体幹機能障害者、又は視力障害を有する者。高齢者で介護サービス住宅改修費20万を超える額で50万円を限度支給。

**問** 介護保険料の減免者でも住宅改修支給は可能か。  
**答** 担当職員が現場に出向き相談等を受け、改修工事の支給を決定する。

**問** 直近の住宅改修費の実績は  
**答** 平成22年93件、改修費約一千万円。23年80件約80万円。24年82件約800万円。介護保険の20万円迄のサービスを受けた件数。

柱等の障害物があるが。  
**問** 国道バイパスとの交差点付近の電柱は、南部国道事務所に移動の連絡をする旨の中部土木より話を伺っている。

**三、よみたんブランドの確立と生産供給体制の整備として**

**問** 住宅改造後の調査(アンケート)は。  
**答** アンケート調査は行っていない。  
**二、安心・安全な村づくりから**

**問** 県道12号線歩道上に電

**問** 紅イモ産地としての取り組みと課題は。  
**答** 反収増、品質向上の為、良質苗の選抜試験を行っている。栽培技術の平準化に取り組んでいる。課題として選別作業の強化や出荷時期が集中する為に植付時期の調整が必要。  
**問** 果樹施設で試験栽培がされているか  
**答** マンゴーの種子発芽試験を実施。発芽率60%。発芽率を上げる為の栽培技術の向上が必要。

**問** 文書管理を行う館なんかの計画はありませんか。  
**答** 総合情報センター計画の中で検討して参ります。

**四、バイオマス試験研修施設炭化装置の成果と課題は**



紅芋炭化装置

**問** 被害芋搬入回数264回、搬入量約29t。炭製造量約4t。炭化物の農作物への効果実証には期間を要するので引き続き調査実施する。  
**問** 米側より日米双方の安全保障上の要請で日米間の協議の結果、県別の公表となった。  
**問** 村内に居住する米軍人等の数について、主権国家として情報の公開を求めていく考えはないか。  
**答** 数が公表されないのは誠に残念です。今後は県の軍転協と連携して情報公開を求めて行きます。



仲宗根盛良

**一、本村に居住する米軍関係者数(軍人・軍属・家族)の実態は。**

**問** 日常生活での不公平を助長する日米地位協定などは廃止をすべきでないか。  
**答** 日本国民が沖縄の現実の姿に耳を傾けてくれることを願い、オール沖縄による更なる議論を重ねたい。

**二、村道残波線沿いの枯れ松の撤去について**

**問** 村道沿いの松が相当数枯れている。これらを伐採し撤去すべきと思うが。  
**答** 平成4年の第一回村植樹祭の琉球松で、32本が枯れており安全面、景観などから撤去しました。  
**三、役場庁舎前駐車場の外灯について**  
**問** 村民は文化センターなどを良く活用されているところが、庁舎前の駐車場は夜間は外灯が点灯していない。午後10時頃までは外



灯をつけるべきでないか。

答 外灯は消灯しておりま  
した。文化センター等が夜  
10時頃まで利用されている  
事から、現在は夜間も外灯  
を点灯しています。



役場駐車場の外灯

答 村内全ての小中校で、  
携帯電話の使い方やフィル  
タリング等に対する文書や  
チラシを各保護者に配布し、  
PTAとも連携して専門家  
を招き講演会を計画している。

問 子ども達をネット犯罪  
から守る取り組みと体制づ  
くりを急ぐ必要はないか。

答 村青少年健全育成協議  
会と連携し、「ネット犯罪防  
止」に対する効果的な取り  
組みを進めて参ります。

### 四、中高校生の少女 らが出会い系サイト の事件に巻き込まれ る事案について。

問 嘉手納署からも有害サ  
イトについての注意喚起が  
あったが、各学校における  
PTA等との連携はどのよ  
うに図られているか。

答 村道と海側遊歩道の間  
に400本も枯れており、伐採  
等を行い指定管理者と相談  
して植栽を計画して参ります。

問 台風等で相当のモクマ  
オが枯れている。指定管理  
者とも協議し伐採と植栽の  
計画はないか。

### 五、残波岬レストハ ウス周辺の枯れたモ クマオの伐採につい て。

問 台風等で相当のモクマ  
オが枯れている。指定管理  
者とも協議し伐採と植栽の  
計画はないか。

答 村道と海側遊歩道の間  
に400本も枯れており、伐採  
等を行い指定管理者と相談  
して植栽を計画して参ります。  
工夫を考えていきたい。



大城 行治

### ふるさと納税制 度について

問 内容・読谷村の状況は。

答 この制度は、平成20年  
度地方税法の一部改正によ  
り導入されたもので、全国  
どこの市町村、都道府県で  
も寄付することができその  
寄付の部分が税額控除の対  
象となる。読谷村は、5年  
間で64件、4百万あまりの  
寄付をいただいている。また、  
それ以外に育英会あるいは  
社協への寄付等もいただい  
ている。

### 読谷村育英会に ついて

問 所得格差が教育格差  
に影響があつてはならない。  
現状と今後の活用は。

答 平成24年度までの利用  
者数は、8名である。現在  
滞納者はいない。育英会の  
運営は貸費と償還のバラ  
ンスで成り立っている。これ  
まで、平成20年度に専門学  
校への貸与を開始、平成22  
年度夜間学生への貸与、24  
年度から入学準備金の貸与  
を開始している。今後は読  
谷高等学校への制度案内に  
よる周知も図つていき、学  
びたいという生徒にこれま  
で以上に活用していただく  
よう努力していく。

### 選挙公報制度に ついて

問 来年度は、村長選挙・

議会議員選挙が予定されて  
いるが、選挙公報制度の実  
施について伺う。

問 予算要領、財政状況の  
公表をどのように行ってい  
るのか。

答 平成26年度2月に執行  
予定の村長選挙からの実施  
に向けて12月議会定例会へ  
条例制定のための議案提出  
を準備している。

### シルバー人材セン ター設置について伺う。 議論の経緯は。

・予算及び決算については、  
村民に理解され、協力を得  
ることが必要である。予算・  
決算の村民への公表は、分  
かりやすい工夫がこれまで  
以上に必要である。

答 シルバー人材センター  
については、「生きがいづく  
り」のための施策である。  
村老人クラブとの協議を経て、  
設立時の検討・準備に入り  
たい。

問 いろいろな  
課題がある。  
その中で読谷  
らしいシルバ  
ー人材センタ  
ーの在り方を  
検討し、設置  
に向けて取り  
組んでいき  
たい。



他県のシルバー人材センター活動



伊波 篤

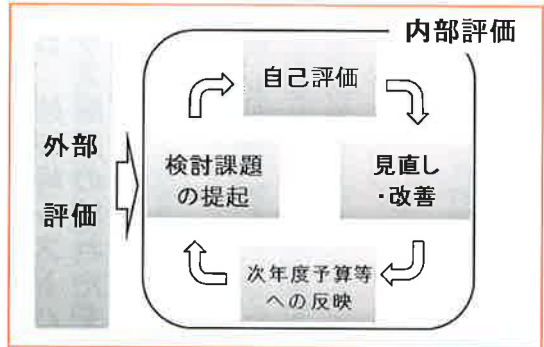
行政評価制度について

問 行政評価制度の導入の必要性が言われている。本村の現状と取り組みは。

答 事務事業評価の導入の趣旨は、事業の必要性とが妥当性、効率性が問われている。どういふことをすれば次の新たな展開ができるのかというのが、事業評価の本来の姿である。
① 施策や事務事業の企画立案・実施に役立つ情報を提供できること。② 評価結果を施策や事務事業の見直しや改善に役立てること。③ 村長に対する行政の説明が果たせることを目的に、わかりやすく説明責任が遂行できるシステムの構築を目指し段階的に取り組んで

いる。

行政評価制度とは



示す方法がとれないか。行政・トリイ・地域の間で行われている三者協の内容の公開も可能ではないか。

答 どこまで公表できるのかとなると、米軍との交渉になってくるが、会議の中で公表してもいいという内容についてはしていきたいと思う。

イアの意見も聞いて、応援できることがあればやっていきたい。

ふれあい交流館の事業についても「しまくとぅば」に関する教室が開催できないか、社会教育の立場から、積極的に検討していきたい。

行政サービス情報について

問 各課が実施している行政サービスのお知らせを一冊にまとめることができないか。

答 制度が変わるたびに「わんぱく広場」のプログラムに組み入れることができないか。または、文化センター、ふれあい交流館でやっている講座等での活用ができないか。



山城 正輝

全国学力テスト、中学は、県平均を上回り、小学校は、下回っている！

問 結果をどう評価し、今後の方針はどうか。

答 学校での生徒の頑張りには評価するが、全国との差は歴然であり、結果を重く受け止める。丁寧に分析し、今後の学習指導に生かす。

次年度の中途でもいいから立ち上げ可能か整理したい。

シングルマザー（非婚母子父子世帯）への保育料、村営住宅家賃を控除適用！

問 幼稚園保育料、住民税、所得税にも「か婦控除」をみなし適用すべきではないか。

答 保育料は、今年8月から適用。家賃、幼稚園は、次年度以降実施。村への本人申請が必要。税金は、法整備が必要と思うが努力する。

鉄軌道導入は、県や近隣市町村とも意見交換へ！

問 県の計画をどう評価し、中部圏での議論、一括交付金の活用についてどう考えているか。

答 県の「上下分離方式」なら早期着工の可能性が見えてくるのではないか。中部圏では平26〜27年度に議

「米軍基地返還に関する統合計画」の進捗状況について

答 現時点において特に変化はないとの回答である。統合計画については、発信元へリンクして閲覧できるように本村のホームページへ掲載した。

問 ホームページを通して本村の基地対策の方向性を

「しまくとぅばの日」について

問 公民館で開催されている「わんぱく広場」のプログラムに組み入れることができるか。または、文化センター、ふれあい交流館でやっている講座等での活用ができないか。

答 「しまくとぅば」の普及には県民機運が高まっているわんぱく広場でも子どもたちに普及させるのも大変なことだと思う。ポラント

シルバー人材センターは、次年度立ち上げへ！

問 議会建設経済委員会の報告書をどう評価しているか。設置すべきと考えるかどうか。

答 報告については、議会の意向として率直に受け止める。年内に方向性を出し、





論されていくと思う。一括交付金の活用は、厳しいと考えるが、県の動きも注視していきたい。

**参院選投票率、村全体54%、70代71%、20代37%。選挙公報発行条例を12月議会へ提案！**

**問** 投票率についてどう評価しているか。広報発行の準備はどうか。

**答** 若者への選挙投票へのアピールとともに頑張ってきた。広報は、村長選から実施するために、議案提出を準備している。

**人を殺し、殺される「戦争する国」になる集団的自衛権行使容認に断固反対！**

**問** 過去の自民党政権の解積を変更してまでも実施しようとすることに反対すべきではないか。

**答** これまで平和憲法の理念を遵守し、人間尊重の村政を推進してきた。一連の動きに大変危惧している。

**世界遺産バッファゾーン内座喜味入原排水路工事は、前田原排水路事業(今年度予定)後になる！**

**問** 実施設計における特徴はどのようなもので、ガードレールが必要と考えるがどうか。

**答** 景観に配慮した石積み護岸を考えていて、820万円かかる。ガードレールについては、現場をみながら検討する。



世界遺産にバッファゾーン内のせせらぎ



津波古菊江

**問一 病児、病後児保育の実施について。**

子育て世代の働く父母の声として、子供が急な病気になる時でも安心して預けられる保育施設の設置が求められているが実施に向けての進捗状況を問う。

**答** 診療所建て替えを想定し診療所内設置で平成26年実施を目標としたが、建て替え実施が定まっていないので再検討をしていきたい。

**問** 北谷、嘉手納両町では平成19年から実施されており両町で広域活用し、委託先に北谷町砂辺のやびく産婦人科・小児科を指定し、通常の預かり保育料金の一日150円でおやつ付きです。読谷村も両町と広域利用されてはどうか。

**答** 両町、やびく産婦人科・小児科とも話し合いを行いながら意見交換を行い、前向きに検討していく。

**問二 国のあらたな子ども・子育て支援法で民間学童保育の環境整備はどうか。**

**答** 国、都道府県及び市町村以外の者(民間学童他)は厚生労働省令で定める事項を市町村長に届け出て、学童を行う事ができる。市町村は学童の設備及び運営について条例で基準を定める。2015年4月の実施予定で学童預かり対象年令は現行の10才から小学6年生まで拡大される。

**問三 庁舎西側道路に屋根付き公用駐車場が設置されたが、役場利用者の駐車車や大型バスの乗り降り等多目的に有効利用されておられ、又役場**

一带は観光資源として修学旅行生の平和学習の場としての活用も大きく、平和学習で1万2000人、民泊体験の修学旅行生が1万3000人と年間2万5000人程度の来村があり、大型バスの停車場としても利活用されております。観光振興の観点から公用駐車場に代わる大型バス駐車場及び乗り降り場の整備の対応についての見解を問う。

**答** 観光産業は本村のディールディング産業の一つであり、多面的な方向から検討する。

**問四 村指定ごみ袋の改善について**

手提げ用(U抜きごみ袋)だと両サイドと真ん中が結べ、使い勝手がよい。検討する価値があると思うが見解を問う。

**答** 現行ごみ袋は一枚当80円手提げ袋は9.1円で差額が105円となる。平成24年度のごみ袋は14万7000枚購入しており、手提げ袋に変えると差額が152万9850円の増加となる。利便性は評価するが値段面での動向を見たい。



現在の村指定ごみ袋を手提げ用ごみ袋に改善を！



國吉 雅和

問 行政区等改善について

平成二十六年四月一日より、十九行政区(北区・西区・東区・中区・南区)でスタートする。自治会の補助金や委託料の見直しを行います。活動が衰退することのない制度づくりが柱です。

答

行政情報を等しく村民へ提供することにより、村づくりへ参画し、地域福祉・防災活動等を推進するため、行政区等々を定め全村民が行政区等に所属する仕組みづくりです。

課題

村民への制度の周知と自治会加入率(現在五二・九%)の向上です。

問 南古堅保育所について

建設基本実施設計検討委員会は十二月末までに詳細を決定する。建設費の財源は一括交付金の中部特別枠の活用で指定管理者制度を予定している。

答

新理事長が四千三百五十六万円贈与し、建築費未払い金にあて、園敷地は村が購入し法人に賃貸し将来は法人が買い取る。敷地購買形成に努めた。

読谷村行政区域界図



入費は約六千三百万円です。

評価

沖縄県の改善命令から2ヶ月間で保育運営を改善し、保育に支障なく解決に至ったことは、関係者の努力を評価します。

問 (仮称)読谷村地域振興センターについて

無電柱化の必要性は感じており、NTT・沖縄電力・海上保安庁(灯台管理者)と要請者負担方式で無電柱化の協議を重ねていく。

問 残波岬公園無電柱化について

と協力しながら取り組んでいきたい」との回答を得ている。村としても、県道六号と十二号を含めた改良に積極的に取り組んでいきたい。

問 沖縄本島への鉄軌道導入について

沖縄県の鉄軌道導入計画からすると読谷村は陸の孤島になるので、中部広域県内で「新たな公共交通システム導入」の検討委員会の立ち上げを読谷から提案することを求める。

問 JA読谷前三叉路拡張について

八回県へ要望し、「改良事業の実施に当って地権者の同意取り付けは、読谷村

平成二十二年六月定例会の質問に「道路拡張を県中部土木事務所へ要請する」との答弁でした。その後の経過と見解を求める。

村長答弁

沖縄市・うるま市方面への東西道路を含め読谷への交通アクセスは重要課題と認識している。



上地利枝子

問 波平東門交差点安全対策について村としてどのように考えているのか

答

当該交差点は、変則な交差点となっており朝の通勤通学時には交通量・歩行者とも非常に多く危険な場所となっており、安全対策について嘉手納署と調整中であり。

再問 信号機設置についてはどのように考えていますか。

答

複雑な交差点の為、信号機だけでは改善するには少し難しい。時差式信号機で制御することは可能だと思いますが、朝の車が多い時間帯には、渋滞がさらに増長していくことになります。今後は地域の皆さんと話し

合いをしていきたい。

問 役場庁舎内他公共施設へ「キッズコーナー」の設置の考えはないのか伺います。

答

現在の状況で著しく不都合があるとは認識しておりませんので、今のところ考えておりません。



他県の庁舎に設置されているキッズコーナー

問 認可外保育園、ゼロ歳児から三歳児までの助成内容について

児童健康検診二回分、歯科検診、賠償責任保険料、



教材費、保育環境充実費、給食費一人一日当りの金額、ゼロ歳児60円、一歳児以上110円をいざいます。

**再問** ゼロ歳児の給食費のミルク代を粉ミルク代にし、保育環境充実費として紙おむつを支給することは出来ないか。

**答** 認可外保育園施設に対してはこれまでいろいろな形で支援を行っておりますが今質問ありますような形で助成ができるのか、検討をさせていただきますか、検討をします。

**問** 読谷村幼児推進委員会の具体的な内容と今後の展開について

**答** 平成十九年度に設立され、これまで「読谷村幼稚園教育振興計画」を策定。また「成長のみとおし」というリーフレットを作成し、村民に配布しております。今後は「子ども・子育て関連三法」

等の新しい制度の改正に伴い「子ども・子育て会議」の立ち上げ等も鑑みて、幼児推進委員会は廃止の方向で考えております。

**問** 国は社会保障制度改革国民会議の最終報告書案に介護の必要性の低い「要支援」の人を介護保険の対象から切り離し、市町村事業に移すことが盛り込まれたとあります。本村としての具体的な取り組みは、

**答** 介護保険法改正案に、要支援に対する予防給付を地域支援事業に移行する内容を盛り込む方向で検討を開始し、平成27年度から3年間で移行していく考えのようです。介護の必要性の低い「要支援」の人を介護保険給付対象外に移行することについては、財源構成は変わらず、介護保険の対象から切り離すことはないとの国の説明になっております。



當間 良史

**「本村の防災計画を問う」**

**問一** 東日本大震災後、本村においても防災計画の見直しを検討しているが、現在の状況は。

**答** 国の防災計画及び沖縄県地域防災計画が修正されたことを踏まえ、今年度中に防災計画の見直しを予定している。

**問** 自主防災組織の今後の見通しは。

**答** 自主防災会は、長浜区、渡具知区、大添区に続き今年度都屋区が設立されました。これからも、防災訓練や資機材の購入について調整してまいります。また、10月に岩手県遠野市へ職員9名と12名の区長方、二ライ消

防職員1名で研修を予定しており今後の自主防災組織設立につなげていく。

**問** 震災時における自家発電の設置及び備蓄、避難所の準備は。

**答** 対策本部を設置する役場庁舎は自家発電を装備しているが、避難所はまだ未整備である。備蓄食料については、人口の1/3の3日分(1万8000食分)を目標に設置していく。

**問** 沖縄県は全国でも有数の台風、竜巻が発生する地域であるが、防災計画において台風、竜巻を想定しているか。

**答** 今後、職員の初動マニュアルをはじめ、より実用性のあるマニュアルを検討していく。

要望 「防災は教育であり、すり込みである。」気仙沼市大島の元自主防災組織長白幡氏の言葉通り防災は教育ととらえ今後に役立ててい

ただきたい。



いざという時の為に備蓄用意を！



沖縄は竜巻発生率全国一！

**「祭り(イベント)を通じた地域の活性化について」**

**問二** 今年39回目を迎える「読谷まつり」の意義をどう考えているか。

**答** 読谷まつりは、地域の伝統芸能や文化を発掘、継承し発表する場ととらえている。

**問** 「人口日本一の村」に向

けての取り組みは。

**答** 記念事業として、国道58号への大型ビジョンの設置、来年3月の音楽イベント等を考えている。

要望 来年の第40回読谷まつりでは新しい企画を準備し村民を楽しませて欲しい。

**「平和の森球場に製氷機の設置を求む」**

**問三** 暑い日が続く中、部活動でグラウンドを使う子供達の為、球場に製氷機を設置して欲しいとの声が村民からあるが本村の見解は。

**答** 利用状況及び機器衛生面や費用対効果からして现阶段では設置はありません。

要望 陸上競技場と併用した製氷機、もしくは給水機の設定をしつかりし、子ども達やスポーツをする方々の利便性を考慮していただきたい。



山内 政徳

### 一、学校耐震化について。

①本村の耐震化の進捗状況はどうなっているか。

答 平成二十六年度中には小中学校は耐震化は完了します。幼稚園につきましてはその後やっています。



耐震化を進める他県の体育館

問 屋内運動場のバスケットリング等落下防止策についてはどうなっているか。

答 毎月一回安全点検の日を設けております。

### 二、学校長の学校訪問に変え先生方との意見交換を兼ねた「教育長出前トーク」を行うてはどうか。

答 認可外に四五〇名の子供達が現実のお世話になっているので二つの方法がありますけど今までやっていた施設の充実、これは食費教材費含めてですけれども一つは例えば保育士とか栄養士とか人物の充実の為に村がどのような手当ができるかそういった事も含めて、村民として認可、認可外どちらも選べる、そして認可外も充実させていけるように努力していきたいと思っております。

### 三、本村の生活保護世帯の状況はどうなっているか。

答 高齢者世帯四二、三％、母子世帯七、七％、障害者世帯一五、二％、傷病世帯

一六、二％、その他の世帯一八、六％、年々被保護世帯は増加しております。

### 四、本村の待機児童の解消について本村の現状はどうなっているか。

答 平成二十五年四月一日の待機児童は7名となっております。

答 認可外に四五〇名の子供達が現実のお世話になっているので二つの方法がありますけど今までやっていた施設の充実、これは食費教材費含めてですけれども一つは例えば保育士とか栄養士とか人物の充実の為に村がどのような手当ができるかそういった事も含めて、村民として認可、認可外どちらも選べる、そして認可外も充実させていけるように努力していきたいと思っております。

### 五、読谷バイパスについて。大木公民館前から入る側道と読谷バイパスの本道とのT字路にカーブミラーを取り付けてはどうか。

答 今回提案の場所は周りの、雑草が伸びると見通しが悪くなってしまう場所ですが、現在は草も刈られ見通しもよく緊急性はないと判断できますので、設置要望箇所として受付いたします。雑草等は、土地の管理者に対して申し入れをする事になります。こちらは国有地でもありますので国のほうでしっかりと管理をしていただくことが最優先かというふうに考えます。



當山 勝吉

### 一、埋蔵文化財調査及び保全について。

問 ①返還土地を含め埋蔵文化財の調査結果を伺う

答 平成21年度より文化庁の補助事業で実地し、大湾東地区で大湾アガリヌウガン、瀬名波通信施設跡地では宇座グシク南方遺跡、瀬名波力ガンジバル南方遺跡、瀬名波大当原遺跡、渡慶次大道原遺跡を発見しております。

遺跡ほど保全すべきとなっております。

問 ③文化財審議委員会について伺う

答 読谷村では、文化財保護委員会と呼び委員は4名で古堅宗彦(地域史)、上原静(考古学)、嵩原健二(自然)、比嘉恵美子(工芸技術)で構成しております。

問 ①土地改良、ビニールハウス完成後の農家支援として、当局の考えは(認定農家育成の観点から伺います)

答 制度は農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が地域の実情に即して、基本

### 二、農業支援について。

問 ①土地改良、ビニールハウス完成後の農家支援として、当局の考えは(認定農家育成の観点から伺います)

答 制度は農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が地域の実情に即して、基本

問 ②埋蔵文化財の保全の基準について伺う

答 文化財保護法により遺跡の規模、遺構、出土遺物等において学術上価値のあるものであります。希少な





**再問** 認定農家の基準について伺います。

**答** 農業従事日数150日以上、年齢65歳以下、耕作面積30アール以上、年収350万円相当、就労時間200時間程度であります。

構想を策定し、農業者が策定した農業経営改善計画書を認定する制度です。本村では、認定農業者を目指す農業者に、読谷村、沖縄県、JAおきなわを含めた関係機関と連携し、生産基盤の整備、生産技術の向上、販売・流通の対策、農業簿記等の経営力強化の支援実施しております。

**再問** ヨミタン大学の農学部で認定農家を育成する考えはないか、学長に伺います。

**答** (琉球大学学長) 琉球大学と面談してバイオマス構想の連携ができないか考えており、高付加価値の農業生産に向けて取り組んでいきたいと思えます。

**問** ②南部地区の農家支援として給水施設設備の考えはないか伺う。

**答** 古堅地内の湧水を水源にかんがい排水施設から農家は利用しております。

**問** ③トリイ施設に給水施設設置はできないか伺います。

**答** 楚辺クラガーよりの給水につきましては、電気供給の設計は発注済みで施設はコイン式になるか未定で決まりましたら報告いたします。



嘉手苜林春

一 現火葬場跡地  
利用について。

**問** 現火葬場が移転する事は決まっている。北側民有地には貝塚等も発見され特異な地域である。同時に景観が良い事から開発業者から開発申請も出される等、陳情活動も活発である。私は学習の場、観光資源ともなり得るこの地一帯を海浜公園として活用すべきと考えるが当局はどう考えるか。

**答** 今後早い段階で跡地利用について方向性を出していく必要はあると思う。

一 ヤチムンの里  
周辺の民有地、西側民有地山村について村が所得すべき事について。

**問** ヤチムン村がいつまでも登窯がつかえるよう周辺環境を保全すべきである。そのためには村が民有地を取得すべきと考えるが当局の見解は

**答** ヤチムンの里基本構想ヤチムンの村振興計画でも静かに作陶できる環境づくり未来永劫にわたって登窯がつかえる環境は重要である。基本計画がめざしているところはそこであると思う。



やちむんの里を永久に



石嶺 勇

一、石嶺村長の次期村長選挙への出馬についてお伺いします。

今後とも戦後処理問題の解決に向けて取り組んでまいります。引き続き村政運営の先頭に立つて頑張る決意でございます。

二、パークゴルフ場の整備について。

三、一括交付金を活用しての(仮称)長田川自然、歴史、文化のサンクチュアリ拠点地区整備について。

調整が整った後に、財政的問題も含めて今後議論を深めて行きたい。

答 復帰後最大の懸案事項

第二次読谷補助飛行場跡地村民センター地区跡地利用基本計画に示された、パークゴルフ場につきましては、健康づくりに向けた軽スポーツ普及の公園・広場の一環として計画されており、内容と致しましては、クラブハウス18ホールの標準規模のパークゴルフ場となっております。今後の取り組みにつきましては、都市公園指定の検討など

答 一括交付金を活用した

大湾東地区土地区画整理事業の区域外であるアガリヌウガンや長田川周辺について、土地利用計画を検討する業務でございます。

答 復帰後最大の懸案事項

跡地村民センター地区跡地利用基本計画に示された、パークゴルフ場につきましては、健康づくりに向けた軽スポーツ普及の公園・広場の一環として計画されており、内容と致しましては、クラブハウス18ホールの標準規模のパークゴルフ場となっております。今後の取り組みにつきましては、都市公園指定の検討など

答 一括交付金を活用した大湾東地区土地区画整理事業の区域外であるアガリヌウガンや長田川周辺について、土地利用計画を検討する業務でございます。

答 復帰後最大の懸案事項

跡地村民センター地区跡地利用基本計画に示された、パークゴルフ場につきましては、健康づくりに向けた軽スポーツ普及の公園・広場の一環として計画されており、内容と致しましては、クラブハウス18ホールの標準規模のパークゴルフ場となっております。今後の取り組みにつきましては、都市公園指定の検討など

答 一括交付金を活用した大湾東地区土地区画整理事業の区域外であるアガリヌウガンや長田川周辺について、土地利用計画を検討する業務でございます。

答 復帰後最大の懸案事項

跡地村民センター地区跡地利用基本計画に示された、パークゴルフ場につきましては、健康づくりに向けた軽スポーツ普及の公園・広場の一環として計画されており、内容と致しましては、クラブハウス18ホールの標準規模のパークゴルフ場となっております。今後の取り組みにつきましては、都市公園指定の検討など

答 一括交付金を活用した大湾東地区土地区画整理事業の区域外であるアガリヌウガンや長田川周辺について、土地利用計画を検討する業務でございます。

答 復帰後最大の懸案事項

跡地村民センター地区跡地利用基本計画に示された、パークゴルフ場につきましては、健康づくりに向けた軽スポーツ普及の公園・広場の一環として計画されており、内容と致しましては、クラブハウス18ホールの標準規模のパークゴルフ場となっております。今後の取り組みにつきましては、都市公園指定の検討など

答 一括交付金を活用した大湾東地区土地区画整理事業の区域外であるアガリヌウガンや長田川周辺について、土地利用計画を検討する業務でございます。

答 復帰後最大の懸案事項

跡地村民センター地区跡地利用基本計画に示された、パークゴルフ場につきましては、健康づくりに向けた軽スポーツ普及の公園・広場の一環として計画されており、内容と致しましては、クラブハウス18ホールの標準規模のパークゴルフ場となっております。今後の取り組みにつきましては、都市公園指定の検討など

答 一括交付金を活用した大湾東地区土地区画整理事業の区域外であるアガリヌウガンや長田川周辺について、土地利用計画を検討する業務でございます。

答 復帰後最大の懸案事項

跡地村民センター地区跡地利用基本計画に示された、パークゴルフ場につきましては、健康づくりに向けた軽スポーツ普及の公園・広場の一環として計画されており、内容と致しましては、クラブハウス18ホールの標準規模のパークゴルフ場となっております。今後の取り組みにつきましては、都市公園指定の検討など

答 一括交付金を活用した大湾東地区土地区画整理事業の区域外であるアガリヌウガンや長田川周辺について、土地利用計画を検討する業務でございます。

答 復帰後最大の懸案事項

跡地村民センター地区跡地利用基本計画に示された、パークゴルフ場につきましては、健康づくりに向けた軽スポーツ普及の公園・広場の一環として計画されており、内容と致しましては、クラブハウス18ホールの標準規模のパークゴルフ場となっております。今後の取り組みにつきましては、都市公園指定の検討など

答 一括交付金を活用した大湾東地区土地区画整理事業の区域外であるアガリヌウガンや長田川周辺について、土地利用計画を検討する業務でございます。

答 復帰後最大の懸案事項

跡地村民センター地区跡地利用基本計画に示された、パークゴルフ場につきましては、健康づくりに向けた軽スポーツ普及の公園・広場の一環として計画されており、内容と致しましては、クラブハウス18ホールの標準規模のパークゴルフ場となっております。今後の取り組みにつきましては、都市公園指定の検討など

答 一括交付金を活用した大湾東地区土地区画整理事業の区域外であるアガリヌウガンや長田川周辺について、土地利用計画を検討する業務でございます。

答 復帰後最大の懸案事項

跡地村民センター地区跡地利用基本計画に示された、パークゴルフ場につきましては、健康づくりに向けた軽スポーツ普及の公園・広場の一環として計画されており、内容と致しましては、クラブハウス18ホールの標準規模のパークゴルフ場となっております。今後の取り組みにつきましては、都市公園指定の検討など

答 一括交付金を活用した大湾東地区土地区画整理事業の区域外であるアガリヌウガンや長田川周辺について、土地利用計画を検討する業務でございます。



出馬表明した石嶺村長

四、村道渡具知一号线、村道大木比謝線へのガードレール等の設置について。

問 村道渡具知一号线、渡具知集落入口、仲原神から泊城公園間観光バスや自動車の往来が多い道路である。児童生徒の皆さんは通学路や泊城公園への遠足や遊びに行く時、村道渡具知一号线を利用しての状況であります。交通安全の面から片側でもガードレール等を設置して歩道の確保が必要と思えます。

答 現在散策道についての予定はございません。

問 村道渡具知一号线、渡具知集落入口、仲原神から泊城公園間観光バスや自動車の往来が多い道路である。児童生徒の皆さんは通学路や泊城公園への遠足や遊びに行く時、村道渡具知一号线を利用しての状況であります。交通安全の面から片側でもガードレール等を設置して歩道の確保が必要と思えます。



伊佐 真武

一 集団的自衛権について。

松江市での「はだしのゲン」閲覧制限について

問 ①政府は従来の憲法解釈で禁じられてきた集団的自衛権の行使を容認した場合に備えて新法制定や法改正を検討している。その要点はどの様なものか。

問 ①作品が一時期、閲覧制限になった理由は。②村教育委員として作品に対する評価を伺います。

答 ①集団的自衛権を行使するための手続きを規定する法律や、行使容認のための理念を明記する基本法、さらには自衛隊法の改正も想定されている。

答 ①当問題は松江市教育委員会が過激な描写を問題として、教育委員会に諮ら

②集団的自衛権行使に備える政府の動きについて、村の所見を伺います。

答 ②「はだしのゲン」については児童生徒に与える影響など、特に問題があるとは考えておりません。なお書籍の内容について読者からの意見などはこれまで届いておりません。

②本村としては、過去の歴史を踏まえ、これまで平和憲法の理念を遵守し、地方自治の本旨に基づいて村政を推進しており、その観点

から集団的自衛権の行使容認に向けた危惧するものであり、断固反対の立場。



大湾東地区南部土地利用計画検討業務について



他府県にて閲覧禁止となった『はだしのゲン』

問 事業概要の説明を伺う。

答 大湾東地区土地画整理事業の区域外であるアガリヌウガン遺跡と長田川川辺の土地利用を検討する業務です。

問 地元の意見や要望が、反映された計画にするためには、説明会、意見交換会が必要では。

答 まだ具体的な計画はありませんが、もし整備をする方向に行けば説明会は行っていきます。

大湾東地区土地画整理事業に関連して

問 ①大湾東2号線の上下

水道工事の進捗状況は。②道路に係る二件の物件についてどうなっているのか。③ラッキーランドリー前に関連する課題は。

答 ①組合から道路計画高さを変更したいとの要望があり下水道工事を一時中止八月より工事を再開し十二月末工事完了予定。

② 組合との話し合いの結果同意が得られたとの報告あり。

③ 沖縄県公安委員会から国道58号と村道比謝牧原線との交差点が新設されると、同時に、ランドリー前の信号機の撤去と国道58号の中央分離帯を閉じる事が指導されています。

## 意見書・抗議決議

県民無視のMV-22オスプレイの普天間飛行場への追加配備に断固反対する意見書・決議

可決

- 1、新たに追加配備されたMV-22オスプレイをはじめ、これまで配備されている全機を撤去すること。
- 2、普天間飛行場を即時閉鎖し、撤去すること。

米軍HH-60救難用ヘリコプター墜落事故に対する意見書・決議

可決

- 1、事故原因を徹底的に究明し、事故原因を速やかに公表すること。
- 2、安全対策及び再発防止策が講じられるまでの間、米軍HH-60救難用ヘリコプターを全面飛行中止すること。

# 第6回村民との意見交換会及び議会報告会

村民多数のご意見 ありがとうございます

## (A班)

新垣 修幸 當間 良史 伊波 篤  
上地利枝子 大城 行治 嘉手苺林春

【平成25年10月21日(月)・文化センター(中ホール) 参加者1名】

Q1、県営比謝団地の下水道接続について。村の工事は完了している。下水道への接続を、県(家主)にお願いしたが予算の関係なのか、いまだに実施されてない。議会からも早急な対応を要望してほしい。  
A)この地域は、流域関連公共下水道として整備をされている。読谷村としては接続率を上げるために努力をしている状況である。村当局から県に対して要望してもらう。

Q2、県営比謝団地の防音工事を防衛局に要請したら、対象外であると言われた。調べてほしい。  
A)どのような仕組みなのか調べてみる。

Q3、県営比謝団地前から国道58号線までの村道は、生徒の通学路になっている。交通量も多く登下校時は危険な状況である。一方通行あるいはスクーリングゾーン等の設置はできないのか。  
A)村当局に伝え、意見が反映されるよう何らかの改善を求めていく

## (A班)

新垣 修幸 當間 良史 伊波 篤  
上地利枝子 大城 行治 嘉手苺林春

【平成25年10月22日(火)・大木公民館参加者16名】

Q1、行政から防災無線の現状について調査があった。  
大木4班(大木公民館から古堅小学校の間)、1班(大湾区との境界)において聞き取りにくいとの区民からの声がある。防災無線の役割が果たせるよう増設を希望したい。  
※大添区からも同様の意見がありました。

A)村当局に確認する。

要望 防災無線について議会でも村全体の調査を実施してほしい。

Q2、シルバー人材センターについて。議会でも質問もあるようだが進捗状況はどうか。定年後、働く場の確保としてぜひ設置してほしい。  
A)何名かの議員が一般質問でも取り上げ、建設経済常任委員会でも調査をしてきた。村当局は、いろいろ課題はあるが、村老人会との協議を経て設立時の検討・準備に入りたいと答弁している。

Q3、県が実施している、母子家庭生活支援モデル事業がある。(民間のアパートを借り上げて自立するまで無償で貸している支援事業等) 読谷でも実施



できないか調査してほしい。 ※与那原町（ゆいハートが実施）  
A) 本村でも母子・父子家庭は増加傾向にある。事業内容を確認していく。

Q4、道路整備については、どのような順序で整備されているのか。危険な道路を優先的に整備してほしい。

A) もちろん緊急を要するところは優先的にやってもらおう。一方、交通渋滞の解消を図るため、まずは村道中央残波線の供用開始を早期に完成したい。また、南部地区においては、村道比謝横断線の予備設計を実施している。

Q5、AEDの設置（各公民館等）を以前からお願ひしている。しかし、実現していない。さらに、取り組みをお願いしたい。

A) 必要性は感じている。設置にむけて提案していく。

Q6、読谷飛行場跡地の土地改良地域で法人組織を作り農業をしている。従事している人数は少なく高齢化している。

村当局はどのように考えているのか。将来に向けて現状を把握し、議会でも支援してほしい。

A) 村当局は様々な施策で認定農家の育成を図っている。議会としても本村の農業振興について多方面から調査を継続している。

Q7、建設経済常任委員会の活動報告で総合的な交通体系を調査するところがある。

A) 鉄軌道の設置、国道バイパスにおける読谷道路や嘉手納地域におけるルート、国道58号線から沖繩北インターへのルート等、読谷村の道路整備の今後について調査する。



大木公民館

Q8、大木土地区画整備事業について、事業が具体的に進んでいる。一日も早く跡地利用が可能になるよう支援してほしい。  
A) 組合設立に向けての取り組み等、支援していきたい。

Q9、大木く比謝線と大木南線の交差点は危険性を感じている。改善してほしい。  
A) 調査するよう行政に伝える。

Q10、古堅南小から大木公民館にむけ一方通行に入る手前まで多くの区民が生活道路として利用している。雨降りあとに水たまりができる等の現状がある。優先順位をあげて、改善にむけて早急に取り組んでほしい。

A) 現場を調査し、改善にむけて取り組むよう要望する。

Q11、議会として学校（古中）に足を運んで、教育現場のより良い環境づくりに取り組んでほしい。  
（あずま屋周辺の床（板）が雨天時にはすべつてきけんである。グラウンドの水はけがわるい。）

A) 文教厚生委員会で学校訪問は順次実施している。現場の意見が反映できるように取り組んでいきたい。 ※A班で古堅中学校に出向し、調査を実施する。

### (B班)

城間 勇 國吉 雅和 照屋 清秀  
山内 政徳 山城 正輝 知花 徳栄

【平成25年10月21日（月）・渡真知公民館 参加者18名】

Q1 一括交付金平成24年度、平成25年度の交付額と執行率について100%使用できないか。

A) 平成24年度98%、平成25年度97%の執行率、残り2く3%は入札残。

Q2、一括交付金はいつまで交付されるのか。  
A) 平成24年度から10年間の予定。

Q3、村の診療所で透析を受けられないか。

A) 村診療所には透析に必要な設備がない。提案として受けとめる。

Q4、4本の生活道路年間約38万円古堅区で負担している地料坪500円から1,000円になっている。村で買い上げ出来ないか、あるいは里道等と交換出来ないか、戦後処理の問題で一括交付金を活用出来ないか。(当該道路は幅員約3.8m、他字の地権者が10名)。

A) 戦後処理の一環として可能と思うが要望として受けとめる。

Q5、火葬場の場所といつごろ出来るのか。

A) 場所は村の苗畑。今年度設計。工事については補助金制度がなく財源の確保に努めている。

Q6、南部地域の交通渋滞、南部地区幹線道路と嘉手納バイパスの進捗状況について。

A) 起点と終点の決定に向けて取り組んでいる。南部国道事務所へ早期実現に向け要請を行っている。

Q7、一括交付金を活用しての民泊受入促進事業について。

A) 一括交付金ではなく、県補助金で民泊事業の新しい展開を考える為のコンサルタント事業導入。

Q8、行政区域の制定について、ゆいまーる共生事業等についてはどうなるのか。

A) 各自治会(現字)で対応する。現状のまま急激な変化はない。

Q9、法人保育園の敷地の買い上げについて。

A) 当分は賃借、将来法人保育園で買い取る。

Q10、サンセットとぐちのビーチハウスの件について、改築をして一括交付金を活用して民泊受け入れ等で利用出来ないか。  
A) 提案として受けとめる。

Q11、むら咲むらみみたいな体験学習等をサンセットとぐちでも出来ないか。  
A) 提案として受けとめる。

Q12、渡具知の温泉つきリゾートホテル建設の陳情が去年の9月に賛成多数で採択されましたが、議会は軽視されているのではないか。

A) 議会として執行部側は重大な採決をしたと思う。農業委員会との関係もあり、方法を模索していく。

Q13、南地域の交通状況、古堅南クリニック前交差点の信号機設置について。  
A) 設置に向けて要請中。

Q14、第一交通近くの生活道路の整備について。  
A) 区長から要望書が提出されてからの対応になります。

Q15、泊城公園への村道渡具知一号線の歩道設置について。  
A) 車道と路肩との境界を明確にする外側線を設置したい。

Q16、嘉手納高校への虎地線の道路整備について。  
A) 具体的な計画は聞いてない。

Q17、渡具知の温泉つきリゾートホテル建設について、進入道路の村道認定に向けて頑張ってください。  
A) 要望として受けとめる。



渡具知公民館



Q18、読谷飛行場跡地の農用地にメガソーラー（太陽光発電）の構想について。  
A) 提案として受けとめる。

Q19、一括交付金で読谷村の海岸線モクマオから村木の福木に替えたら。  
A) 提案として受けとめる。

Q20、行政区域19の区割について、行政区と自治会について将来はひとつになるのか。

A) 将来的にはひとつになるのが望ましい。

### (B班)

城間 勇 國吉 雅和 照屋 清秀  
山内 政徳 山城 正輝 知花 徳栄

【平成25年10月22日（火）・儀間公民館 参加人数12名】

Q1、(仮称)読谷地域振興センターの内容について。

A) 振興センター設計発注済み。予算としては中部広域での一括交付金使用、維持管理費は指定管理者負担。

Q2、村の花織会館の隣に駐車場を作る必要があるのか。

A) 近隣に村所有の駐車場が整備されているが観光客からの要望もある。

Q3、長浜海岸のアーサ養殖の撤去について。

A) 漁協のアーサ部会と調整が必要。地元の要望を組合に伝える。

Q4、読谷飛行場跡地をJA沖縄読谷支店が10年間無償で借用している件について  
A) ファーマーズゆんた市場を誘致するための必要条件。

Q5、読谷飛行場跡地利用の事業の工事等は村内の業者の方々を利用していたきたい。

A) 県が事業主の時の地元優先は難しい。村が事業主体の時は優先発注している。

Q6、選挙の投票事務、バーコードシステムについて。  
A) 実施にむけて検討中である。

Q7、シルバー人材センターの立ちあげについて。  
A) 村当局から前向きな答弁があった。

Q8、行政区内での自治会加入について議員はどう思っているのか。  
A) 議員個々の意見の中で概ね必要であると認める。

Q9、火葬場の建設について。

A) 場所は村有地の苗畑。設計は平成25年発注、工事は財源確保に努めている。使用料はこれから使用規定の中で決めていくと思う。

Q10、村道楚辺座喜味線について。

A) 用地交渉での問題有り。2年供用開始が延びている。片側でも通行可にする為の努力をしている。平成28年完成予定。



(C班)

比嘉 郁也 仲宗根盛良 富山 勝吉  
 津波古菊江 長浜 宗則 伊佐 眞武

【平成25年10月21日(月)・高志保民館 参加人数30名】

Q1、火葬場の建設場所はどこに予定し、いつ頃できるか。又、公営墓地と墓地地域の指定はどうかとなっているか。

A) 字親志410・2(村の苗畑)に決定し、平成27年度に運用開始予定。建設費が778,103千円。同敷地内に公営墓地を150基前後予定。村全域に分布している墓を各字毎に集約し、墓地地域の指定をしている。

Q2、火葬場を予定されている進入口についてはコーナーになっており、安全面を設計にいかしてもらいたい。

A) 安全面に十分配慮し、道路の拡充や停車帯の付設などを設けていく。

Q3、読中までの通学路について外灯を早急に設置してもらいたい。

A) 新設道路の開通とあわせ設置する。

Q4、防災は地域と連携しなければできない。災害時における物資の供給体制に関し、各公民館にも設置できないか。又、物資は現在いくらがどこに保管されているか。

防災計画での要援護者などのマップはできているか。

A) 各公民館に分散保管が可能かどうか提起をしていきます。災害用として、乾パン(4,000食)や水(2,400本)などが役場庁舎で保管されている。要援護者などのマップも福祉課を中心に実態を地図上に位置づける作業中である。

Q5、路上駐車への対応策と車庫証明との関係はどのようになっているか。又、波平団地の村道上への駐車状況を調査してもらいたい。

A) 読谷村は今のところ車庫証明は必要とされていませんが、あらゆる立場から論議をします。

Q6、村からの各字老人クラブへの補助金が適当な額なのか調査を求めたい。

A) 補助額の内容等について担当課に提起します。

Q7、鳳バスの活用に関し、村職員と議員も月に1回ノーカーデーを利用し乗車する考えはないか。

A) 今でも活用された職員と議員もおり、方法について協議を行ないます。

Q8、読谷村はソフトボールのメッカである。専用のソフトボール場が建設できないか。又、現在の屋外施設のナイターが暗いので、安全面から再点検をして欲しい。更に、陸上競技場などへのアクセス道路が不便になっており、改善を求めたい。

A) 専用ソフトボール場については、政策提起をして参ります。運動施設に関連する安全点検等に関しても関係課に改善を求めていきます。

Q9、ゆいまーるの共生事業は、地域の人間関係を大切に育んで欲しいことと、補助の支援等を続けてもらいたい。

A) 各字で多くのボランティアさんが協力いただいていることに感謝いたします。補助内容の充実を図るべく要請してまいります。

Q10、シルバー人材センター設置についての進捗状況を知りたい。

A) 読老連との協議を経て、設立の準備に入る状況です。



高志保公民館



Q11、「行政区等を定める条例」がつくられたが、いくつに分けるのか。又、未加入者の改善はどのようなになるのか。  
A) 19の区域を設定します。行政区未加入者は解消されますが、各字自治会への未加入者は課題となりますので、各自治会と提携して加入促進につとめます。

Q12、子供達の携帯電話を活用して事件に巻き込まれていることが起きているが、村内ではどのような対応をされているか。

A) 村内のすべての学校で携帯電話の使い方やフィルタリング等に対する文書やチラシを各保護者に配布し、又、PTAとも連携し講演会などを実施し、「ネット犯罪防止」に取り組んでいる。

### (C班)

比嘉 郁也  
津波古菊江

仲宗根盛良  
長浜 宗則

富山 勝吉  
伊佐 眞武

【平成25年10月22日(火)・喜名公民館 参加人員21人】

Q1、情報中継車はもつと有効活用はできないか。

A) FMよみたんと連携して村内のイベント開催なども含め中継を行っている。更なる有効な活用を図っていきます。

Q2、国道バイパス読谷道路と先進農業支援センターの平張ハウス設置により通学路が非常に不便になっている。安全面と開通の見通しについて。

A) 親志く波平線の開通が平成26年から平成30年に変更となるので、当面は現状で通学の安全を進める。

Q3、座喜味城跡へのスロープ設置はなぜ実現していないのか。

A) 国指定のため、文化庁から設置許可が出ていない。県内の城跡も同じ状況にあり、県の協議会などで研究していきたい。

Q4、景観条例で座喜味城跡はどのようなになっているか。

A) 座喜味城跡は特別保護指定地域とされている。

Q5、中央残波線と国道58号の交差点左横に交番の設置はできないか。

A) 嘉手納署とも連携し、民警一致の立場から県警への要請を行っていきます。

Q6、座喜味のココマート近くの側溝は悪臭が発生している。同一帯の下水道の計画はどうなっているか。

A) 喜名と親志地域が平成40年を目標としており、その後の計画となる。

Q7、朝の出勤時を含め、喜名公民館から大湾交差点まで渋滞している。国道の中央分離帯の活用をはじめ早めの改善を求めたい。

A) 国道の渋滞改善を求めため、村当局と一緒に南部国道事務所への提起をして参ります。

Q8、防犯の呼びかけなど現在ではメールに送られている。村内での不審者や詐欺事件が発生した際に、一斉に放送する広報無線の活用はできないか。

A) 行政無線として有効活用を行っており、実施に向けて庁内で検討します。



喜名公民館

Q9、村内にアスベストが運び込まれたと聞くが、現在どうなっているか。  
A) 村議会でも新聞報道があった際、8月5日に現場視察を行っております。既に埋立てされ、県から周辺環境調査も行われ地上で飛散する状況ではありません。

Q10、役場のトイレに「お手ふき」もなく不便であり、設置の必要があると思いがどうか。

A) 増改築した「こども未来課」には「お手ふき」を新設してあります。村民サービスの一環として設置をしていきます。

Q11、自治基本条例に罰則規定もあるのか伺いたい。又、罰則のある条例でその適用された事例もあるのか。

A) 罰則規定の設定はありません。環境美化推進条例などには罰則がありますが、村内での適用事例はありません。

Q12、砂良原地域に不法投棄がされていて、観光バスも通るし、役場に連絡をしたが、まだ対処されていない。不法投棄などへの対応策を求めたい。

A) 村としては、基本的には地権者で撤去してもらうのが原則です。地主を調べて対処します。

又、不法投棄に対しては監視カメラ6台を導入して対応していきます。

Q13、小糸製作所跡の村有地について、今後の活用方法と地元の有効活用させる考えはないか。

A) 当局としては、基本は売り払いであります。あと3,000余坪あり、必要に応じて地域からの要望なども受けて有効活用を図ってまいります。

## 「読谷村議会会議録」のご案内

議会では、『議会だより』を年に4回発行しています。『議会だより』は、議会の内容を要約して皆さまにお知らせするものです。誌面が限られておりますので、詳細な内容については、議会会議録をご覧くださいませよう願いたします。

会議録は、定例会及び臨時会の終了後、約6ヶ月後に発行します。

### 会議録の備え付け場所

- ◆ 読谷村議会事務局
- ◆ 村中央公民館
- ◆ 村立資料館

傍聴へ行こう！

平成25年12月定例議会は12月10日(火)からの予定です。

◎ 議会の日程についてホームページでお知らせしております ◎

読谷村公式ホームページアドレス

<http://www.yomitan.jp>

〈お問い合わせ〉

議会事務局 TEL 982-9225